

一般社団法人集中ケア認定看護師会議事録

2015年度第1回理事会・総会

開催日時：2015年11月8日（日）17：00～18：20

開催場所：東邦大学医学部3号館2階第2セミナー室

司会：山本 議事録作成者：事務局 古賀

出席者（敬称略）

理事：有田孝、山本由美、塚原大輔、林尚三

監事：辻佐世里、神山淳子、砂川健志

役員：畑貴美子、相良洋、小林恵子、河村葉子、加藤和美、佐藤みえ、中川温美

事務局：齋藤英司、古賀聡

開会挨拶

開会にあたり有田孝会長より挨拶があった。

理事会・総会成立の確認

有田会長が役員全員の出席を確認し、理事会・総会の成立要件である4名以上の代議員の出席数を満たしていることから、理事会・総会の成立が確認された。

議事録署名人の選出

有田会長が辻監事、神山監事、砂川監事を議事録署名人として指名した。

前回議事録の確認

別紙資料として前回議事録を回覧し、全員の確認を取った。

第1号議案 2014年度収支決算報告

事務局より、資料2をもとに2014年度の決算報告があった。一般社団法人化してから、2014年度収支決算が一切資金を動かしていないことから、収支ともに0の決算であることが説明された。これを受けて慎重に審議した結果、全会一致で承認された。

第2号議案 2015年度予算案

事務局より、資料3をもとに2015年度予算案について説明があった。

①任意団体の解散手続きをしていないこと

②セミナー参加費等は一般社団法人に入ること

③2015年12月までは任意団体から支出され、2016年1月からは一般社団法人から支出されること
以上の説明を受けて審議した結果、2015年度予算案が全会一致で承認された。

第3号議案 代議員の選出

有田会長から資料4-①・②を基に、現役員を含めた31名の代議員候補者全員から就任承諾の返事があったことが報告された。これを受けて審議した結果、代議員候補者全員の選任が全会一致で承認された。

さらに、代議員の交通費に関しては、セミナー・総会両方に参加する者には支給しないこと、総会のみの参加者には支給することが確認された。

第4号議案 その他

審議事項なし。

報告事項

・庶務報告

事務局より、資料①をもとに2015年度の会員数および新規入会者数についての報告があった。

・教育セミナーに関して

事務局より教育セミナーに参加できなかった会員からの意見について報告があった。

関西でのセミナーにおいて、今回より大きな規模の会場を使用することや今回の教育セミナーのキャンセル待ちで漏れた人に先行案内を行う、初めて参加する方向けに優先枠を設けるなどの対応について財務で検討をすることになった。

さらに第2回の教育セミナーは、名古屋・大阪・京都・神戸のなかで100人以上が収容でき、無料で借りられる施設を中心に探していること、経費などを鑑みて講師は関西の先生にお願いしたいとの旨、塚原企画担当理事から報告があった。

・企画（セミナー等）について

①お役に立ちたいプロジェクト

- ・5月または6月に行いたい日時は未定
- ・対象者はこれから認定看護師会のメンバーになりたい、なろうとする人、今年度卒業する学生
- ・人数は40、50人規模でグループワークがメイン
- ・内容はこれからの業務に関することを中心に支援していくもの
- ・認定看護師会として育てていくという狙いで行う
- ・費用としては印刷代の2000円くらいで考えている

卒業式までに申し込みフォーム作成や案内をしていくことが必要であることが確認された。また、九州でも行うことについて提案があり、検討することとなった。

②人工呼吸のワークショップ

人工呼吸のワークショップに関して、畑企画担当より、開催場所として無料で借りられる施設（フクダ電子、メディコン）が挙げられ、今後企画担当で下見をすることが報告された。

- ・開催場所は東京で関東在住者を対象にしたワークショップを考えているが、基本的な企画の内容

を九州や関西など地方でもやっていきたい予定。

- ・対象は認定看護師以外の人で、インストラクターを認定看護師から募る。企画担当が一人付き、謝礼を出す

- ・会員と認定看護師会の距離を縮める狙い

- ・HP上でインストラクターを募集し、インストラクターとして育てるための講習に数か月設けたのちに一般の方を募集していくこと

以上の報告を受けて、今後は企画開催の時期や場所といった詳細が決まり次第、サイボウズ等で役員に確認を取り、異論がなければそのまま企画を進めていくことが了承された。

③クリティカルケア看護学会

塚原企画担当理事より、自治医科大学で行われる第12回クリティカルケア看護学会において、持ち込み企画の実施を考えているとの説明があった。

④集中治療学会

塚原企画担当理事より、集中治療学会の地方会に当会の企画を持ち込んで、地方の看護師会や認定看護師を巻き込んだ企画を実施することで地方とのつながりを強化していきたいとの説明があった。

⑤企画に協力してくれるサポーターの募集

会員の方で企画の勉強がしたい方などを対象に、企画のサポーターを募集したいとの提案があった。

・次回第2回理事会・役員会について

開催については、下記のとおり決定した。

開催日時（集中治療医学会開催時）：2016年2月14日（日） 昼ごろから

なお、集中治療医学会に大会時の会場の空き状況を確認し、可能であれば学会会場である神戸国際会議場内で役員会を開催する方向で調整することとなった。

・集中ケア認定看護師教育機関の休校に関して

有田会長より、神奈川県立保健福祉大学実践教育センターのほかに、西南女学院大学認定看護師教育課程も来年度の新入学生の募集をしないことが報告された。これにより、新規の認定看護師合格者が半数になるため、当会の新規入会者が大きく減る可能性があるとの旨、説明があった。

・クリティカルケア看護学会

有田会長からクリティカルケア看護学会の専門ケア委員会において、専門ケアの標準化を目指したプロジェクトを行っており、今後認定看護師の方々にアンケートなどへの協力をお願いしたいとの旨、説明があった。

・役員活動支援費・通信費について

今回のセミナーの準備・運営に関して、林財務担当理事や各企画担当者の通信費や活動費がかかっ

たのではないかと意見があった。これを受けて審議した結果、2015年度の2度支給される活動支援費・通信費として1回あたり、会長に5000円、企画担当に4000円、その他役員に2000円を支給することが提案され、全会一致で承認された。

以上。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成27年11月8日

会長（議事録作成者） 有 田 孝

議事録署名人 辻 佐 世 里

議事録署名人 神 山 淳 子

議事録署名人 砂 川 健 志